

# 上部工ワンマン測量システム

## オートレポ

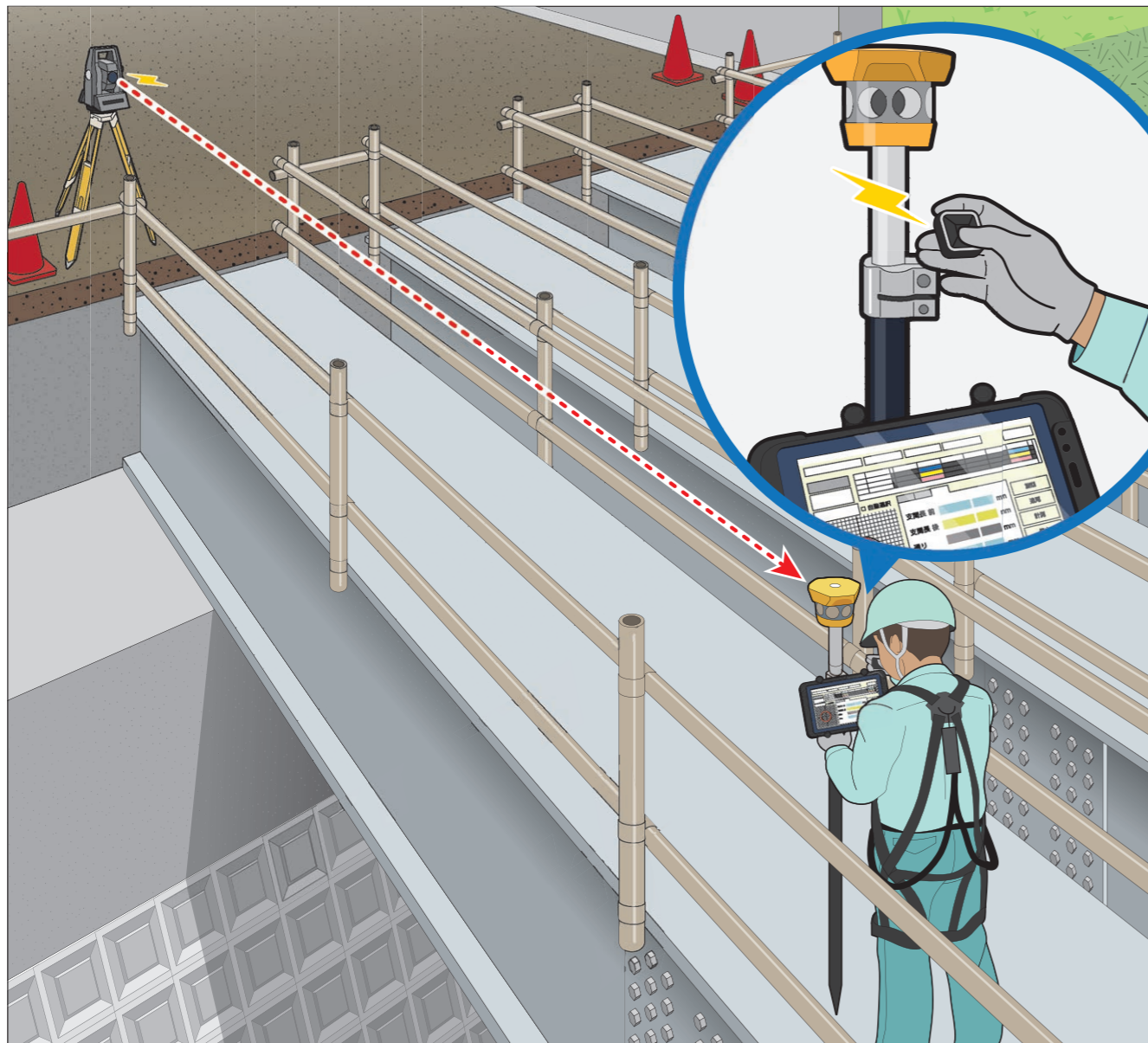
### 特長

本システムは1級トータルステーションを用いて、橋梁上部工現場での出来形計測のワンマン測量及び、出来形帳票の自動作成を行うシステムです。計測したその場で設計値と実測値の差分が確認でき、桁全体の計測結果（全長・支間長・通り・そり・基準高・幅員）も確認が可能となります。測量時は計測用プリズムの水平を保持しつつ測距操作を行うため、トータルステーションの測距操作を小型無線ボタンでの操作を実現し、計測結果から判定までを音声にて案内致します。

### POINT

- ワンマン測量システムの活用により、計測業務の省人化に貢献
- 出来形帳票を自動作成出来る為、帳票作成業務の省人化に貢献

### 概要図



### システム構成

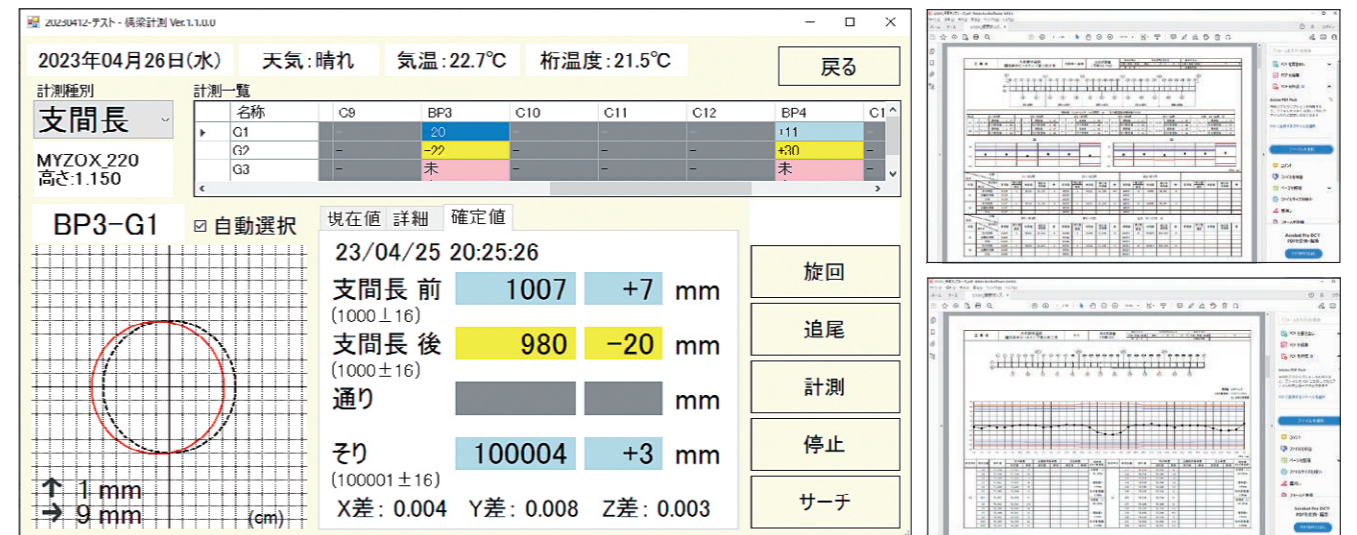


従来の出来形検査	合計：250分	検査帳票作成 80分	準備・計測・検査 50分×3=150分	検査報告書作成 20分
オートレポの出来形検査	合計：100分	検査帳票作成 50分	準備・自動計測・検査 50分	検査報告書作成 0分

**導入効果 150分短縮 削減率60%!**

※時間は2主桁1径間を想定

### 管理ソフト



### システム施工例

